

サイト名称

阿蘇グリーンストックトラスト地（三角地/2区）

法人・団体名

公益財団法人阿蘇グリーンストック

希望する支援の種類

- 金銭的支援
- 人的支援
- 技術的支援

希望する支援の具体的な内容

- ・ 草原生態系の保全のための毎年の野焼き・防火帯づくりの活動時のボランティア参加者への謝金、毎月の動植物モニタリング調査時の調査員人件費、盗掘パトロール時の監視員人件費、採草作業時の草刈り・野草ロールづくりの作業員人件費などの金銭的支援
- ・ 毎年の野焼き・防火帯づくり・採草作業の際の人的支援
- ・ 水源涵養、炭素固定、減災機能、生物多様性の保全等の草原の多面的機能調査のための技術的支援

支援者向けコメント

阿蘇を訪れた小説家・夏目漱石は「行けど萩（はぎ）行けど薄（すすき）の原広し」という句を詠んでおり、これはハギやススキがどこまでも続く阿蘇の広大な草原の様子を表していると言われています。現在の阿蘇にはおおよそ2.2万ヘクタールの草原が残っていますが夏目漱石が訪れた1900年頃の阿蘇は5万ヘクタール以上が草原であり、今や半分以下の面積となっています。

草原の消滅は阿蘇だけでなく全国でも著しく日本の国土に対して草原の面積は1%以下であり、国土の70%と言われる森林とは対照的に危機的な自然環境となっており、そこに暮らす草原性の動植物も同じく危機的状況に陥っています。

私たち公益財団法人阿蘇グリーンストックはこのような貴重な草原を後世に残すために阿蘇地域を中心に牧野組合や野焼き支援ボランティアの皆様と一緒に活動しております。

